

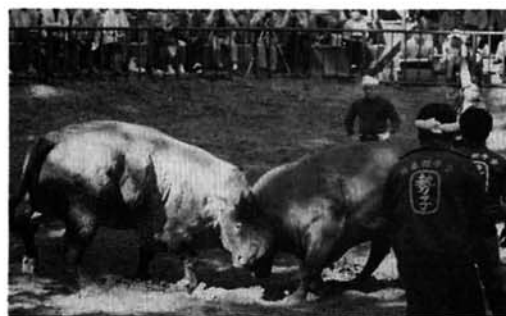


◆◆◆◆◆

平成4年



謹んで新年のお喜びを申しあげます



## お知らせ

### 第4回 古志の火まつりは 3月1日(日)

第四回古志の火まつりは、昨年十二月二十日に開かれた古志の火まつり実行委員会で、三月一日(日)に開催することになりました。ことしも村民多数のみなさんから刈取りのご協力いただいた上で、日本一大きい神がでる予定です。

## 村長選挙は 3月22日 告示は3月17日

任期満了(三月三十日)による山古志村長選挙が行われます。私たちのいちばん身近な選挙です。昨年の十二月四日の選挙管理委員会、三月十七日告示、投票日は三月二十二日(日)と決まりました。正しい選挙を行いましょう。公正な選挙を行うため、選挙運動にもルールがあります。買収、供応はもちろんのこと、家をたずねる戸別訪問や選挙運動に関する酒などの提供、候補者以外が開演演説会などは禁止されています。

## 工業に関する 統計調査実施

毎年実施している、工業に関する統計調査。今年も三年十二月三十一日現在で実施いたします。内容は「工業統計調査」、「石油等消費構造統計調査」、「新潟県地場中小工業統計調査」の三つに分かれています。これらの調査の対象となる製造業に属する事業所には、今月の下旬から調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。調査員は、坂牧兵衛さん(種芋原)です。

## 犯罪を、見たら聞いたら110番



安心を支える あなたの110番 1月10日は 110番の日 長岡警察署

## 献血にご協力 ありがとうございます

11月15日に行われた献血で次の71人の人たちからご協力いただきました。(敬称略) ○印は400cc採血者

- |   |  |   |                     |                    |  |  |  |                     |               |       |
|---|--|---|---------------------|--------------------|--|--|--|---------------------|---------------|-------|
| <b>種芋原</b><br>長谷川美恵子<br>米岡 祐三<br>小川 洋子<br>小川 明美<br>坂牧 和久<br>小川 仁<br>坂牧あき子<br>○古畑 豊和 | ○坂牧 広志<br>山浦 裕明<br>樺沢 勝男<br>金内香津子<br>坂牧 満晴<br>金内 英樹<br>山口 博<br>佐々木道夫<br>○小川 六一<br>松田 政子<br>長島久美子 | ○坂牧 忠雄<br>須佐タツ子<br>川上理恵子<br>須佐真由美<br>佐藤 勝義<br>樺沢美知夫<br>○樺沢 恵子<br>毛利山茂樹<br>○樺沢 久孝<br>五十嵐洋子 | <b>虫 亀</b><br>石原 秀明 | <b>南 平</b><br>青木 充 | <b>竹 沢</b><br>高野千恵子<br>斉藤 隆<br>星野 茂夫<br>○高野 勝治 | ○川上 敏郎<br>佐藤 誠一<br>佐藤テエ子<br>星野 良二<br>○星野 力 | ○畔上 日吉<br>星野 要一<br>星野 伸次<br>○星野 清子<br>○小川 紀幸 | <b>東竹沢</b><br>小川 隆行 | 小川 清一<br>関 静子 | 小川喜太郎 |
| <b>村 外</b><br>平沢 むつ<br>田中 光春<br>菊一 昭<br>岩崎 保宜<br>倉地 正人<br>濁川 貴幸<br>阿部見和子            | 小林 哲也<br>小林 梅野<br>野上 智也<br>河野 義広<br>山之内政行<br>○西山 秀明<br>丸山 寛<br>友野 京子                             | 菊入 淳<br>山内 義雄<br>大塚 正人<br>今泉 大洋<br>山屋 英樹<br>加藤 康久<br>諸橋 三郎                                |                     |                    |  |  |  |                     |               |       |

12月9日に行われた成分献血で次の19人の人たちからご協力いただきました。(敬称略)

- |   |   |  |
|---|---|--|
| 草間 綾子<br>峰村 功<br>若槻 敬<br>星野 友門<br>高橋 純治<br>小林 修治<br>内藤 規子 | 川上 清吉<br>松田 松夫<br>齊藤 末松<br>高橋 武俊<br>高野 清<br>石原 十八 | 草間 頼雄<br>佐藤 丈平<br>畔上 勝<br>関 幸雄<br>関 稔<br>小川美佐子 |
|---|---|--|

今回の新年号には、さる年生れの皆さんのお宅へ夜、突然、おしにかけて無理やり取材にご協力をいただきました。なかには二度にわたり訪れたお宅もありました。本当に申しわけありませんでした。S、Kさんのお宅でいただいた暖かい牛乳、数年ぶりのことか、空腹のせいばかりではなく、非常に美味しくいただきました。ごそうさまでした。原稿/切日の間近になると起こるストレスが、一気に吹っ飛ばしました。

(喜)

▼編集室から▲  
明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願いたします。とはいっても、いま原稿を書いている時点は、羊どしの十二月です。

## ＝人口の動き＝

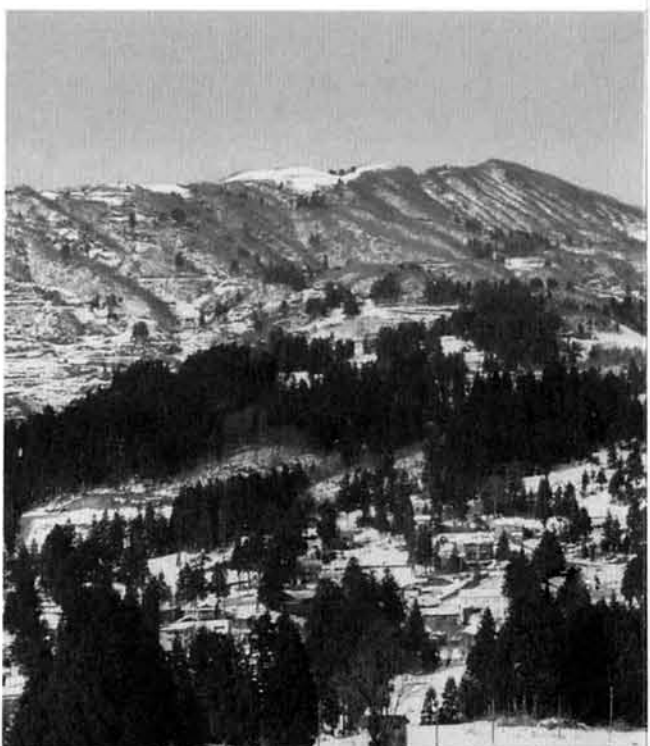
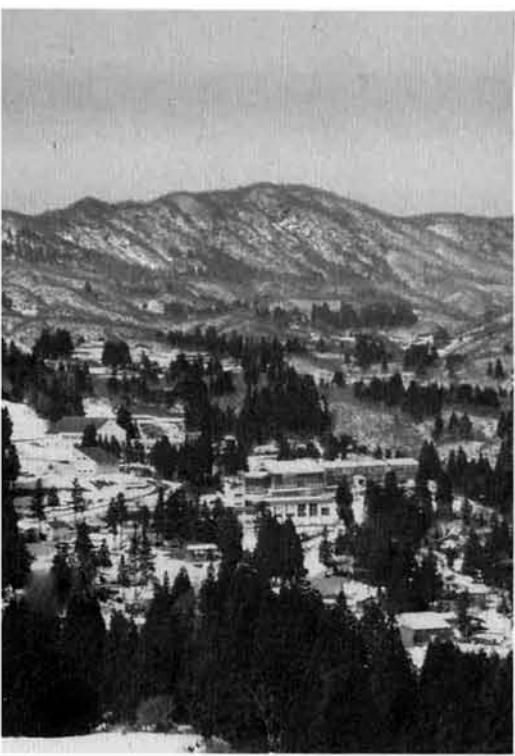
(3.11.30現在)  
人口…………… 2,907人(△2)  
男…………… 1,463人  
女…………… 1,444人  
世帯数…………… 793戸(△2)  
11月中のうごき  
出生…1人 死亡…4人  
転入…6人 転出…5人



山古志村長 酒井省吾

謹んで新春の御祝辞を申し上げ、村民皆様のご清祥を心からお慶び申し上げます。

平和共存の道求めて世界が動き始めてよりこのかた、いまなお激動の嵐が続



山古志村議会議長 星野義雄

新年おめでとうございませす。村議会を代表いたしまし

平成三年は山古志村にとつては長雨など天候不順な



成四年の新春をむかえまし

かえりみますと昨年は大規模な火山噴火、大洪水、大暴風など世界的な大災害

さて今日の我が国は、急激な人口の高齢化、国際化情報化の時代を迎え、国・地方・個々に至るまで適切な対応に迫られています。

の村にも素朴な人情や、ふれ合いを求めた人達が訪れる機会が多くなる

この事業で錦鯉総合センター構内に出来た錦鯉養殖施設は大きな成果をあげており、錦鯉共同採卵ふ化施設、闘牛アパート、野菜

村の冬をくらしを、人々の心を明るく楽しく変えてくれた古志高原スキー場にナイト照明も完成しました。

で新たな年を迎えました。平成四年は幸多い充実した年であつてほしいと願つてやみません。

さて、本村にとって最大の政治課題は過疎化対策であらうかと思ひます。それには若者の定着する村づくり、住民の高齢化への対応、生活環境の整備、国道道の改良促進など、基幹的な大きな問題が山積しております。

また、昨年引き続き豊かな自然や伝統産業を活かした自然休養地づくりが尼谷地を中心に実施され、都市との交流会館が建設されます。種芋原地区の皆様

ることと思ひます。また、村民の要望も年々多種多様にわたつてきているかと思ひます。しかし、これらの実現には村民ひとり一人が知恵を出し合い、協力し合うことこそ村づくりのかなめであらうと信じます。

村議会といたしましては行政機関といつその連携協調をはかりながら、村民の皆様が地域活性化や集落の条件整備など、日常お考えになつておられる諸問題が村政に反映されますよう、議会の立場で努力いたします。

また、年頭に当り、議会議員としての自覚を新たに

12月定例村議会

補正予算など14議案を可決

十二月定例村議会は、先月十六日から十九日までの四日間の会期で開催されました。



条例関係

山古志村災害弔慰金の支給等に

その他の

災害弔慰金・障害見舞金や災害援後資金の支給額などを引き上げたもの。

山古志村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

補正予算

一般会計(補正第三号) 給与改定費の追加やその他の経費の増減により歳入歳出それぞれ一、三三〇万円減額し、総額二億一億円となりました。

# 年おとこ 5年おんな



**青木 徳司 (種苧原)**  
 明けましておめでとうございます。  
 区長の任務を退いてから二年目、耕作面積も減少し悠悠自適の生活を送っています。  
 さて今年も申年、抱負というより私の願いを述べたいと思います。一昨年二週間入院しましたが、この時ほど健康の大切さを痛感したことはない。今後は健康に留意して長生きをし、青年当時から夢、国道三五二号線の完通を一日でも早く祝せるよう祈っています。最後に村民の皆様にとっても良い年でありませうと願っています。

今年私の五回目の「申」年、早いものですね。平成三年も毎日多忙のなか過ぎ去りました。何よりも家族みんな元気で過せる事が大きな喜びです。  
 結婚して早や四〇年になります。子供三人も嫁ぎ、孫も多くなり全員集まるとまるで保育所なみのにぎやかさです。  
 趣味として若い人達と踊りをしたりするのが楽しみ。の「一つ」かなあ。六〇歳近いけどこれからも、気持を若く持つて頑張らなくてはと思っています。「申」年の皆さんお互に健康で良い年でありますように。



**五十嵐キヨ (虫 亀)**  
 明けましておめでとうございます。月日の経つのは早いもので、今年で四回目の申年を迎えました。  
 昨年は、仕事の忙しい年だったので、今年は余暇を利用していろいろなことに挑戦して、趣味と仕事を両立させたいと考えています。  
 この一年は自分の努力次第で、どうにでもなると思っていますが、人生何をやるにも健康が第一なので、健康だけには十分に気を付けて昨年より少しでも充実した良い年にして行きたいと思っています。

月日のたつのは早いもの、いつのまにか三十後半、ただいま小六を頭に二人の子持ち。シワも増え、お腹の肉も気になる今日この頃、子育てに追われ、農家の仕事を手伝い後を振り返る間もなく多忙な毎日を通していきます。そんな中でちょっぴり幸せを感じながら、今年もいろいろな事に挑戦し視野を広げ、それが自分の物にできたらどんなに素晴らしいでしょう。とにかく皆が健康であることを第一に良き年にして行こう。皆様にとっても良いお年でありますように。



**齊藤 明 (池 谷)**  
 ぼくは、今、スキーがすぐへたなので練習して少こしでも上手になりたいです。  
 そして、今年三月で小学校生活も最後になるので、くいのないよう何でも一生懸命やろうと思います。  
 そして、四月からは、中学生、中学生になったら、たくさんの人と友達になりたい、クラブ活動や勉強などいろいろな事を学べるので今からとても楽しみです。自分で納得できる、一年にしたいです。

# 申年にあたって一言！



**樽沢 和幸 (種苧原)**  
 ① 今年やりたいことは、たくさんありますが、新しく家族も増えたので、まずはもっと自覚をもって生活したいと思っています。  
 ② 家族で遊べるレジャー施設や体育館など、冬期間でも村の人達みんなが自由に楽しく交流できる場を造ってほしいと思います。

## 昭和43年生まれ

## ①今年やりたいことは...

## ②村に望むことは...

**酒井 洋子 (虫 亀)**  
 ① 今年、年女と言う事でこれを一つのくぎりとして、何か出来ればいいなあと思っています。それが何か具体的な事は考えていないのですが、今しか出来ない事があればそれを一番にやってみたいと思っています。



② 観光地として、春夏・秋・冬を通じ、たくさんの方が訪ねてくれるそんな活気ある所になるといいですね。



私は岐阜の会社に四年間勤めながら、定時制高校に通っていました。ときには辛いことも幾度かありましたが、四年間一度も休まず通い続け、皆勤賞を得ることができたことは、私の人生に大きな自信として、つながってくれることと思います。  
 その後、山古志村に帰ってきて、三年目になります。今は、山古志通信に勤めています。  
 今年の目標は、すてきな「彼氏」をみつけたと思います。それに健康に注意しながら、仕事も頑張りたいです。

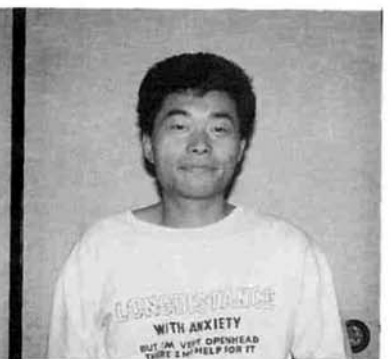
**川上 淳子 (大久保)**

① 今、スポーツや趣味でやりたい事が色々あるので、一つでも多く実現できればいいなと思います。

また仕事の面でも、今年自分の才能がどれだけあるのか、評価される年でもあるので、自分自身に厳しく、精一杯力を出せる様に頑張りたいと思います。

後は、体をこわさない様に自分の健康には、充分気をつけたいと思います。

② 若者からお年寄りまで楽しめる様なレジャー施設や村外から沢山の人が集うような大きなお祭りやイベントがあればいいなと思います。



月日のたつのは早いもので、社会人として六年目を迎えようとしています。これまでの五年間、仕事に遊びに自分なりに一生懸命やってきましたつもりです。



① そして六年目の今年、健康に気を付けながら今まで以上に充実した一年にして行きたいと思っています。  
 ② もっと村民同志のふれあいの場として、大人も子供も一緒になって楽しめるような、そんなレジャー施設が身近にあったらいいなあと思います。

## 大正9年生まれ

## 昭和7年生まれ

## 昭和19年生まれ

## 昭和31年生まれ

## 昭和55年生まれ

**小川あや子 (山中)**

**関 貴史 (梶 金)**



### 峻ちゃん ☆☆☆☆ わが家の

平成元年11月9日生まれ 小川英夫・志保子さん(長男)  
—種苧原—

わんぱく坊主のシュンで一す。  
2歳になったばかりのほくですが、まだうまくおしゃべりができません。でも、音楽にあわせて踊ることは、得意ですよ。ほくのかわいい妹が、歩くようになったら、仲よく遊びたいです。



ス  
タ  
ー

### “思春期のこころとからだ” の講演会ご案内(無料)

日時 1月23日(木)  
〈保護者の部〉午後1時～3時45分  
〈高校生の部〉午後4時30分～6時30分  
会場 柏崎市産業文化会館  
講演会  
〈保護者の部〉演題「現代っ子の性を考える」  
〈高校生の部〉演題「知ってる？自分のからだ」  
講師 社団法人日本家族計画協会  
思春期保健クリニック所長 北村 邦夫氏  
参加申込み 申込みは1月8日までに役場  
住民課保健衛生係へ  
主催 社団法人 新潟県助産保協会  
新潟県環境保健部・柏崎保健所

健康コラム  
今月の担当は  
小川保健婦です。  
新年の抱負  
あけましておめでとうございます。  
みなさんはどんな気持ちで新年を迎えたでしょうか。  
私は今年、保健婦として八年目を迎えます。内藤保健婦も三年目になります。とても意欲的な内藤さんですから、私は刺激を受けながら、この二年で少しずつ自分自身の気持ちや動きが変わってきたように思います。  
というのは、ようやく肩の力が抜け始めてきたような気がします。もともと人づきあいの苦手な私が、村の人たちと言葉を交わさなければなりません。そして職業柄、信頼されなければなりません。とにかく「保健婦なんだから」と自分自身に言い聞かせながら、三年目位までは必死でした。  
それから少しずつ顔見知りの人が増え、村の様子がなんとなく見えてきて、自分なりに「こうしたい」という思いが出てきました。そしてその思いのまま一人で突き進



んできたのが五年目位でしょうか。その後、年数を積み、後輩を迎えたこともあって、今までの活動がいかに一人相撲であったかに気づいてきました。  
内藤保健婦とよく話しあうことは、すべての住民が、この村で生きてきたよかつたと思えるように、保健婦としてできることをやってみよう。主役はみなさんだから。  
今まででなれるわけない主役になろうとあがいていた私ですが、住民が生き生き輝けるために、どこからどうい照明をあてたいのかを考えるとだつたら、口ペタな私にもできそうかなと思えるようになりまし。

いい照明役になるには、役者である住民のみなさんの声をもっともつと聴いて、山古志村という舞台をどう作りあげたいか一緒に考えていきたいと思います。

### 川上ミスさん 母子保健推進 功労者表彰

昭和四十三年から二〇年以上にわたり「母子保健推進員」として活動を続けてこられた、川上ミスさん(大久保)が新潟県母子保健推進協議会から功労者として表彰を受けました。  
「母子保健推進員」とは、保健婦と連携をとりながら、その片腕として妊婦と乳児保健推進に、より身近な相談役となり世話をする仕事です。  
現在は、交通・通信の便も良くなり、医療機関が身近になりました。しかし四〇年代ころは、これ



### おめでとう 坂 牧 眞理子さん(盛雄方) 種苧原小学校3年



牛を、目だたせるために、バックをうすくさせるのがくろうしました。あと牛の色を、かえながらいっしょうけんめいにぬりました。

### 第28回中越教育美術展 特別賞(美術教育研究会賞)

らの条件が悪く、また現在と違って産児数もはるかに多かったため相談も多く忙しい毎日で、特に冬場などの訪問相談は大変だったようです。  
この無報酬にちかい仕事を二〇年以上も続けてこられたのは、「若い頃から助産婦として村内を廻っていたため、身近な存在と、人に頼まれると断れない性格、そして家庭の協力があったから」と話されています。

川上さんは、池谷の小学校を卒業してから東京助産婦学校を卒業、昭和十九年に池谷で助産婦として開業。その後、大久保の川上忠一さんに嫁いでからは、その人望・能力を周囲から認められ「母子保健推進員」や「家庭奉仕員」として地域住民のよき相談相手として活躍されています。  
今後、いっしょうけんめい活躍を期待いたします。

### 普及所から 農改コーナー

#### 山古志の特産作りを してみませんか

さる十一月十九日にサンライフ長岡で、三古地域の高付加価値農業・特産フオーラムが開催され、事例発表などがありました。その一部を紹介するので、冬のお茶のみ話にして、今後の特産作りのきっかけにしてみませんか。  
▼長岡では養豚農家が、自分の豚肉とそのハムやソーセージを近所の消費者に売り年々売り上げを伸ばしている。消費者の目の前で豚を飼育しているので、信頼して買う。豚そのものを市場に出荷するより高価格で売れる。  
▼栃尾の半蔵金では、毎年十一月五日親戚や知人を招きそばを馳走する習わしがあったのを、集落で村外に呼びかけて、多くの人が参加するようになり、今後そば屋を開業しようとしている。過疎地、地場産のそば粉と山芋が材料のそばが、味もよいこともあり都会の人にうける。  
▼越路町飯塚では一〇人の婦人が野菜の栽培から漬物加工を始め、六十二年に漬物加工施設を建設し、ハヤトワリ・大根・ふき・なす・

すいき・きゅうり・みょうが・みずな・体菜などの栽培と漬物加工販売して年々売り上げを伸ばしている。化学調味料、添加物、着色料を一切使用しない、安心して食べられることから食卓ばかりでなく、贈答用としても喜ばれている。  
▼和島村では、村の特産品を作ろうと、和島村出身で関東在住の人から、昔ながらの味がいい」と聞き「それなら自分の好きな」から「漬け」をと始め、今では六人の高齢者や婦人があがこなすを栽培し、からし漬けのビン詰にして良寛の里、Aコープ、村商店で販売している。最近の消費者のふる里志向、高級品志向に着眼している。

以上の共通的特長  
地域の条件を生かしている。最近の消費者のふる里、自然、安全、高級品志向を生かしている。手作りで、高齢者、婦人も参加し、地域を活性化している。常に消費者に喜ばれる良い品物を作り、売り、金も取る努力をしている。  
▼山古志村でも可能性はあります。種苧原、二田野、桂谷では始まっています。山・雪・豊かな自然、錦鯉、闘牛、産業まつり、スキー場などの都会の人が多く来ますし、知名度もあります。これらをもっと生かしてみませんか。  
(三古農業改良普及所長岡班)